

とよひら



編集

豊平区役所総務企画課広聴係
〒062-8612 豊平区平岸6条10丁目
☎822-2400 内線214・215
FAX 813-3603

とよひら元気印 (第50回)

月寒防災3の2地区 収容避難所運営委員会

豊平区
月寒地区



大震災を教訓に

月寒防災3の2地区収容避難所運営委員会は、月寒東地区にある16町内会で結成しています。「阪神・淡路大震災のとき、避難所の運営が大変だったことを知ったのが、立ち上げたきっかけです」と話すのは、高田和志会長。

平成18年から、避難所生活で必要となる機材や物資の用意、運営体制の整備、情報の収集などに計画的に取り組んでいます。また、災害図上訓練(DIG)や機材の操作訓練などを毎年実施、多くの住民が参加しています。「いざ災害が起きてから慌てることがないように、平時から準備をしたり、地域で訓練を行うことが大切です」と防災活動の重要性を語ります。

安全・安心な暮らしのために

地域の資金やさまざまな助成制度を活用し、炊き出し用の器具や床に敷くマットなど、避難所で使う機材を用意しています。

「今年度は、給水タンクや発電機などを宝くじの助成を受けて購入しました」と話す高田さん。今年中に避難所の運営マニュアルと、消火栓の位置や危険個所などを記載した防災マップを作成し、全戸配布するなど、万が一に備えます。

「今後は月寒地区の他の避難所の運営にも協力していきたい。また、安全・安心な暮らしは、防災だけではなく、福祉や交通安全、青少年育成などの地域の活動があってこそできるもの。そういった活動にも力を入れていきたい」と思いを語ります。

「札幌でも、いつ大地震などの災害が起きるかわかりません。日ごろから、防災に対する意識を持ち、訓練などには積極的に参加してほしいです」と熱心に呼び掛けていました。

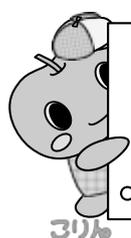


◀災害図上訓練(DIG)の様子

▶新たに購入した機材



◎今年度、宝くじの事業収入を財源としたコミュニティ助成事業助成金を受けて、照明や暖房、水を確保するための機材を購入しました



豊平区の人口・世帯数

人口	212,124人	(+172)
男	98,966人	(+126)
女	113,158人	(+46)
世帯数	107,045世帯	(+119)
※(9月1日現在。()内は前月比)		

毎月14日は
とよひらの日

豊平区ホームページ

「夢ひらく 花ひらく とよひらく」
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>
豊平区広報番組「豊平インフォメーション」
FMアップル76.5MHz
毎週木曜日午前9時30分～

